

経営健全化方針に基づく取組状況（令和7年度）

○法人名

（一社）富士見パノラマリゾート

○経営健全化方針を策定した理由

- ・施設建設時及び富士見町から借り入れた債務が主な要因で、債務超過となっている。

○財政的リスク状況

	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度 決算	令和6年度 決算	令和7年度 決算
債務超過額 (円)	719,695,804	698,520,408	642,406,219	637,000,272	631,865,837

○主な取組状況（令和8年3月現在）

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・平成30年度より、「成長戦略プロジェクト」チームを立ち上げ、現状と課題、業務プロセスを分析し、収益体質の改善を行うための検討や組織、人事改革に関する検討を進め経営力向上に努めてきた。
- ・令和5年度より、入笠山の自然を未来につなぐことを目的に、「サステナブルプロジェクト」チームを編成。各部門、スタッフ一人ひとりが自分ごととして考える体制を整え、選ばれ続ける環境共生リゾートを目指している。

《具体的成果》

- ① 社名を「富士見町開発公社」から「富士見パノラマリゾート」に変更した。
- ② ゴンドラ山頂エリアの緑化と車いす用の舗装を行った。
- ③ 入笠山周辺に新しく遊歩道と展望デッキを設置した。
- ④ 散策路内の案内看板の更新と遊歩道の整備を実施した。
- ⑤ アスリート育成のためのプロジェクトに着手した。
- ⑥ スキー場の発券POSシステムの更新を実施した。
- ⑦ 山野草公園内に新ルートを設定した。
- ⑧ クラウド型勤怠管理システムの導入及び給与計算システムとの連携を開始した。
- ⑨ DX推進のため、情報セキュリティルールを新たに施行した。
- ⑩ 券売機システムを新たに導入することで業務効率化を実現した。
- ⑪ 券売機システムを拡充し、山麓レストラン全体のオーダーリングシステムを運用開始した。
- ⑫ 人事改革施策として、職員の処遇改善のため、新たな手当の創設など賃上げ施策を実行した。
- ⑬ 落ち葉堆肥で育成したルバーブを用いた商品開発を行い、一般販売を開始した。
- ⑭ サステナブル教育プログラムを開発し、団体利用者向けに提供開始した。

【地方公共団体による財政的なリスクへの対処のための対応】

- ・パノラマリゾートとの連携により、誘客キャンペーンによる積極的な誘客施策を実施。
- ・コロナ禍における資金確保のための借入に対して、金融機関との損失補償契約。

○法人の財務状況

(貸借対照表から)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
資産	1,080,280,814	1,108,981,587	1,119,344,850	1,073,653,118	985,481,033
(うち現預金)	302,619,706	381,703,361	271,779,130	337,149,375	325,160,985
(うち売上債権)	119,625,010	42,314,838	138,009,182	67,483,471	66,397,069
(うち棚卸資産)	14,220,132	16,193,987	20,657,251	23,545,530	20,914,730
負債	1,799,976,618	1,807,501,995	1,761,751,069	1,710,653,390	1,617,346,870
(うち当該地方公共団体からの借入金)	1,390,000,000	1,370,000,000	1,350,000,000	1,330,000,000	1,310,000,000
純資産額	-719,695,804	-698,520,408	-642,406,219	-637,000,272	-631,865,837

(損益計算書から)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
営業収益	1,227,785,551	1,353,229,255	1,367,185,306	1,490,090,279	1,468,034,356
営業費用	1,119,096,749	1,227,249,350	1,236,703,908	1,355,742,073	1,338,080,539
営業利益	108,688,802	125,979,905	130,481,398	134,348,206	129,953,817
営業外収益	25,299,122	23,118,278	24,221,103	13,953,022	18,722,593
営業外費用	6,260,741	33,565,047	4,230,562	44,679,286	47,861,161
経常利益	127,727,183	115,533,136	150,471,939	103,621,942	100,815,249
特別利益	0	0	0	0	0
特別損失	94,911,541	94,285,715	94,285,715	96,152,386	94,285,716
税引前当期純利益	32,815,642	21,247,421	56,186,224	7,469,556	6,529,533
法人税・住民税及び事業税	72,043	72,025	72,035	2,063,609	1,395,098
当期純利益	32,743,599	21,175,396	56,114,189	5,405,947	5,134,435